

S I P 追加予算配分について

令和元年 6 月 2 7 日

S I P / P R I S M 総括

1. 令和元年度（2019年度）の予算配分においては、加速財源として約20億円を事務局が留保し、今回、各プログラムディレクターに対して追加予算の要望を聴取した。その結果、当初30件（要望総額 約70億円）の要望があり、これを須藤プログラム統括が個別にヒアリングを実施し、17件（要望総額 約31億円）に絞り込みを行った。さらに、これら案件については、先般開催された「S I P 第2期臨時課題評価ワーキンググループ」で専門的な評価を実施した。

この結果、今回、評価WG委員の過半数の賛成を得られたものについて、追加予算配分の対象案件としたい。

2. 追加予算配分の具体的案件は、**別添**のとおり。

（※なお、別添案については、ガバニングボードでの承認を前提に、財務省の了を得ていることを付言する。また、ガバニングボード承認後、関係する各プログラムディレクターに対して、別添案をフィードバックする。）

（以上）